

資料 3

情報提供資料

みやぎ森林・林業未来創造機構の設立について

現状

- ・森林資源の充実に伴い、循環利用や適切な経営管理の重要性
- ・担い手の減少・高齢化、新規就業の低迷

林業大学校を設置する他県の課題

- ・卒業生が生涯安心して生計を立てていける就業環境が不十分
- ・現場技能者等への教育支援が必要
- ・即戦力となる人材育成の難しさ
- ・異業種との連携強化

関係者が力を結集し、若者が魅力に思いう大きな旗をあげる

本県の特徴

『就業環境の向上』と『人材確保・育成』を一体的に展開する仕組みを作り、森林・林業の成長産業化を牽引する担い手の輩出を推進する。

就業環境の向上

人材確保・育成

課題を基に研修を編成

経営強化就業環境部会の設置

一産業界全体が参画して担い手を支える仕組みの構築

みやぎ森林・林業未来創造カレッジ

フレキシブルな人材育成研修制度の創設

多様な主体の連携・協働

自伐林家

高校生

企業社員

大学生

森林組合職員

市町村職員

林業就業者

林業研究会

NPO

新林業技術総合センター
令和3年秋 採用開始予定



未就業者

就業相談
ガイダンス
現場体験

就業支援
就業準備
インターン

社会人・学生
オープンセミナー
・林業教室

林業就業者

森林テクノロジー育成コース
「緑の雇用」研修

森林マネジメント支援コース
森林施業プランナー養成研修
地域林政アドバイザー研修

各コース高度化研修
森林・林業事業経営支援コース
経営者向けビジネス支援

森林ビジネス支援コース
広葉樹林循環利用、自伐型林業、造林事業体起業支援研修

就業相談・講座案内・研修受付

(仮称) みやぎ森林・林業未来創造機構

キャリア形成

福利厚生
月給制の導入
給与水準引き上げ

安全性のさらなる追求

労働安全衛生の確保

待遇・雇用体制

資格取得支援
事業体間交流

就業検討機会の充実

ハラスメントの対策徹底
職場のコミュニケーション

就業環境向上の取組みの強化

若い世代が魅力を感じ、就業の場に

感じる就業の場に

「カレッジ」を修了した多様な人材

トップリーダー養成研修 (研修講師・指導者養成)

フレキシブル (＝現場課題に即応) なカリキュラム

先進課題研修 (取組例) スマート林業 災害に強い 森林施業、路網技術

凡例: 既存の研修 新設を検討している研修

みやぎ森林・林業未来創造機構会員名簿

(令和2年12月15日現在)

| No | 区分 | 会員名 | 代表者名 |
|----|---------------|---------------------------|-----------------|
| 1 | 森林・林業 関係団体 | 一般社団法人 宮城県林業公社 | 理 事 長 勝 又 敏 彦 |
| 2 | | 公益財団法人 みやぎ林業活性化基金 | 理 事 長 佐 藤 正 友 |
| 3 | | 特定非営利活動法人 SCR | 理 事 長 村 上 幸 枝 |
| 4 | | 特定非営利活動法人 リアスの森応援隊 | 理 事 長 小 野 寺 誠 |
| 5 | | 宮城県森林組合連合会 | 代表理事会長 佐 藤 正 友 |
| 6 | | 宮城県森林整備事業協同組合 | 代 表 理 事 村 井 八 郎 |
| 7 | | 宮城県農林種苗農業協同組合 | 代表理事組合長 今 井 裕 一 |
| 8 | | 宮城県木材協同組合 | 理 事 長 千 葉 基 |
| 9 | | 宮城県林業経営者協会 | 会 長 佐 藤 久 一 郎 |
| 10 | | 宮城県林業研究会連絡協議会 | 会 長 結 城 一 吉 |
| 11 | | 林業・木材製造業労働災害防止協会 宮城県支部 | 支 部 長 米 澤 光 秀 |
| 1 | 学識経験者 | 宮城県指導林家 熊 谷 幸 夫 | — |
| 2 | | 宮城県指導林家 佐々木 卓 蔵 | — |
| 3 | | 宮城県青年林業士 佐 藤 太 一 | — |
| 4 | | 東北大学名誉教授 清 和 研 二 | — |
| 1 | 教育機関 | 宮城県柴田農林高等学校 | 校 長 岩 城 幸 喜 |
| 1 | 行政機関 | 仙台市 | 市 長 郡 和 子 |
| 2 | | 白石市 | 市 長 山 田 裕 一 |
| 3 | | 名取市 | 市 長 山 田 司 郎 |
| 4 | | 角田市 | 市 長 黒 須 貫 郎 |
| 5 | | 岩沼市 | 市 長 菊 地 啓 夫 |
| 6 | | 登米市 | 市 長 熊 谷 盛 廣 |
| 7 | | 栗原市 | 市 長 千 葉 健 司 |
| 8 | | 東松島市 | 市 長 渥 美 巖 |
| 9 | | 大崎市 | 市 長 伊 藤 康 志 |
| 10 | | 蔵王町 | 町 長 村 上 英 人 |
| 11 | | 七ヶ宿町 | 町 長 小 関 幸 一 |
| 12 | | 大河原町 | 町 長 齋 清 志 |
| 13 | | 村田町 | 町 長 大 沼 克 巳 |
| 14 | | 柴田町 | 町 長 滝 口 茂 |
| 15 | | 川崎町 | 町 長 小 山 修 作 |
| 16 | | 亘理町 | 町 長 山 田 周 伸 |
| 17 | | 山元町 | 町 長 齋 藤 俊 夫 |
| 18 | | 松島町 | 町 長 櫻 井 公 一 |
| 19 | | 大和町 | 町 長 浅 野 元 |
| 20 | | 大郷町 | 町 長 田 中 学 |
| 21 | | 大衡村 | 村 長 萩 原 達 雄 |
| 22 | | 色麻町 | 町 長 早 坂 利 悦 |
| 23 | | 加美町 | 町 長 猪 股 洋 文 |
| 24 | | 美里町 | 町 長 相 澤 清 一 |
| 25 | | 女川町 | 町 長 須 田 善 明 |
| 26 | | 南三陸町 | 町 長 佐 藤 仁 |
| 27 | | 宮城県 | 知 事 村 井 嘉 浩 |

(会員数) 43

森林経営管理制度の取組について

1 県の取組状況

(1) 意向調査に係る支援

| | |
|---|--|
| <p>1 市町村森林経営管理サポートセンター業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一社)宮城県林業公社内に「宮城県市町村森林経営管理サポートセンター」を設置した(専任職員2名)。 ・相談対応, 巡回指導, 研修会等を実施。  | <p>2 森林情報管理システムのデータ更新業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林情報管理システムについて, 地籍図データの反映や航空写真等の活用による現況の地図データの補正(全県で約60万件予定) |
|---|--|

(2) 意欲と能力のある林業経営体の育成

| | |
|--|--|
| <p>3 育成研修の開催ほか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林の経営管理を効率的かつ安定的に行うことができる「意欲と能力のある林業経営体」の育成・確保に向けた, 各種研修等を実施。 ・森林経営管理法36条に基づいて, 意欲と能力のある経営体として29者を公表。  | <p>4 スマート林業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が測量用のドローンを整備し, 森林調査や測量の効率化等のため, 技術実証と林業事業者等への普及を推進。 ・実証事例: 約5haの現地調査時間(飛行時間)約30分・2名, 事前準備と解析約4時間・1名。  |
|--|--|

5 新規就業者の育成・支援

・労災事故のリスクが高い伐倒作業の技能向上を図るため, 伐倒練習機の導入及び研修実施を支援。



7 森林経営管理制度推進ガイドラインの拡充

・平成30年度の策定した, 県独自のガイドライン(意向調査の事前準備に係る追補)の拡充。

・令和2年度は, 森林管理制度と防災・減災に係る森林整備の推進を図るため, 市町村が発注する意向調査や森林整備の標準的な歩掛りを作成・配布。

(3) 林業普及指導等による支援

| | |
|--|---|
| <p>6 圏域毎の推進会議等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドライン等を基に制度の進め方などについて具体的に説明するとともに, 市町村の状況に即したスケジュールの提示, 災害防止対策等も含めた譲与税使途事業の企画・実施について指導助言。 | <p>8 地域林政アドバイザーの養成・活用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村のマンパワー不足を軽減するため, アドバイザー認定研修を実施し, 令和元年度は26名, 令和2年度は11名が受講。 ・白石市(2名), 大崎市, 栗原市, 東松島市, 気仙沼市で6名を雇用。 |
|--|---|

2 市町村の取組状況

| 事業区分 | 実施市町村 | 事業内容 | |
|------------------------|---|--|---|
| 意向調査 | 石巻市, 気仙沼市, 白石市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 七ヶ宿町, 大河原町, 丸森町, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町, 南三陸町 【7市9町】 | 【森組への委託】石巻市, 気仙沼市, 栗原市, 大崎市 【民間への委託】白石市, 登米市, 東松島市, 七ヶ宿町, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 南三陸町 【直営】大河原町, 美里町, 女川町 【未定】丸森町 ※今後, 集積計画を作成予定。 | |
| 意向調査準備 | 仙台市, 石巻市, 角田市, 岩沼市, 蔵王町, 村田町, 川崎町, 亘理町, 山元町, 松島町, 利府町, 大和町, 大郷町, 大衡村, 南三陸町 【4市10町1村】 | 意向調査区域の検討や事前調査, アンケート調査資料の作成など。 | |
| その他の森林環境譲与税使途事業(主要な施策) | 人材育成等 | 仙台市【1市】 | 「森林アドバイザー養成講座」の開催。森林整備のほか, 特用林産など森林・林業に係る知識及び技術の取得を支援。 |
| | 専門員の雇用 | 石巻市, 栗原市, 大崎市【3市】 | 地域林政アドバイザーを活用した森林経営管理制度の取組を実施。 |
| | 林道・林専道の整備等 | 仙台市, 石巻市, 川崎町, 南三陸町【2市, 2町】 | 森林整備に必要な林道網計画作成調査の業務委託を実施。令和元年台風災害により被災した林道の修繕や改良などを実施。 |
| | 私有林整備 | 石巻市, 白石市, 栗原市, 大崎市, 南三陸町【4市, 1町】 | 森林経営管理制度による意向調査実施箇所の保育間伐の実施や, 令和元年台風災害による風倒木等の危険木除去などを実施。 |
| | 木質バイオマス利用促進検討 | 七ヶ宿町【1町】 | 林地残材等の未利用材の活用に向けた作業システムや供給体制などの計画策定のための業務委託を実施。 |
| | 普及啓発 | 仙台市, 大崎市【2市】 | 親子木工教室の実施のほか, 植樹や下刈ボランティア等の林業体験イベントの実施。 |

森林経営管理制度

2019年 4月スタート!

あなたの森林をつなぎます

森林所有者



意向の調査

経営や管理の委託

市町村



管理



経営や管理の
再委託

林業経営者



詳細は林野庁Webサイトへ

森林経営管理法



林野庁

森林経営管理制度の仕組み



適切な経営管理を実施していない森林について、

- ① 市町村が森林所有者に、所有する森林を今後どのように経営管理したいか、御意向を確認します。
- ② 所有者が市町村に経営管理を委託したいと回答頂いたときは、市町村と協議の上、必要に応じて経営管理の委託手続きを行います。

市町村に森林の経営管理を委託した場合、

- ③ 林業経営に適した森林は、市町村が林業経営者に経営管理を再委託し、
- ④ 林業経営に適さない森林は、市町村が自ら森林の管理を行います。

林業の成長産業化と森林の適切な管理に向けて



お問い合わせ先

林野庁 森林利用課 森林集積推進室

☎ 03-6744-2126

✉ shinrin_keieikanri@maff.go.jp

または

お住まいの都道府県・市町村の林務担当部局 まで